

多彩な魅力を持つインドネシアへ、ラマツアーズがご案内します。

# 最新RAMAニュース

Vol.Dec2017



©Moe Tsuzuki

ジョクジャカルタは今もスルタン（王様）が州知事を兼任する伝統の古都。歴史的な建造物は観光の目玉です。中でもプランバナン寺院では毎年世界遺産ウォーキング大会が開催(17年は11月18-19日)され2018年は11月17-18日に予定。コース途



①



インドネシアの古都  
ジョクジャカルタで異文化体験  
YOGYAKARTA CULTURE EXPERIENCE

②

中の休憩所ではジャワのお菓子が振る舞われ**食文化**の一端に触れることができます(写真①②)。世界遺産の遺跡〜でアピール不足なら「世界遺産を歩く」と切り口を変えてグループのお客様を募ってみては？

ボロブドゥールでは馬車（地元ではアンドンと呼ばれる）に乗って周辺の村散策がオススメ。牛の寝ているのどかな田舎の小道を、風によって流れてくる民家の料理の匂いや、花の香りを満喫しながら、アンドンに揺られてジャワの**生活感**を味わっては如何？季節によっては日本では見られない南国の果物のなっている様子を見たり、**伝統的なヤシ砂糖**（パームシュガー）の工房を訪ねることも可能。馬車は雨季にはカバーがかけられるので安心です（③）



③



④

甘いものと言えばチョコレート。原料のカカオはインドネシアの主要な輸出品。専門工房でチョコレートバーをつくる**クッキングクラス**に参加しませんか？子供さんも大喜び（④⑤）



⑤



⑥

**無形文化遺産**のバティック（ろうけつ染め）の工房ではハンカチづくりが体験でき持ち帰り可能。旅の良いお土産に（⑥）ジョクジャカルタの町は**王宮**を中心に広がり儀式に欠かせない**装飾品の工房**は今でも町中にたくさんあります。**銀細工**の工房では職人さんのサポートを受けながらアクセサリづくりが体験できます。どっぷり**伝統工芸**に浸りたい方はこちらがオススメ（⑦⑧）などなど…**幅広い年齢の方に楽しんでいただける**ジョクジャカルタは今後も目が離せません。（ジョクジャカルタにはジャカルタやシンガポール経由でもアクセス可能です）



⑦



⑧

インドネシアの祝祭日(2018年1~2月)



1月1日(月) 新年 / 2月16日(金) イムレック(中国暦2569年新年)

\*掲載の写真等はイメージです